

ささえあい・助け合いの小山人を目指して

昔からの良き伝統である「お互い様」の心（互助や・共助の心）を原点に地域の課題や、できること、将来像などについて話し合いながら活動をしています。

～ささえあい・助け合いの小山人を目指して～ 福井県大野市小山地区 の取り組み(第2層協議体)

福井県大野市は福井県の東に位置し、福井県の約1/5の面積（その9割は山林）を占めています。小山地区はその南西に位置し、昔から農業や林業を主要な産業としてきた農村地域です。「やさしい小山ささえ愛隊」は、昔からの良き伝統である「お互い様」の心（互助・共助の心）を原点に地域の課題などを話し合っています。

【これまでの活動】

- 平成30年度
 - ・地区内有志による3回の勉強会を経て、H31.2.12に発足式、同日第1回会議開催
- 令和元年（平成31年度）
 - ・名称を「やさしい小山ささえ愛隊」に決定。イベントなどでチラシ配布し活動をPR
 - ・さわやか福祉財団の高橋望さんによる研修会を実施。市内他地区の団体と交流、意見交換
 - ・アンケート実施に向け、設問内容の検討
- 令和2年度
 - ・区長会の協力を得て地区内全戸対象に「困りごとアンケート調査」を実施（結果は下段）
 - ・アンケート結果の還元と活動PRのためチラシを作成し配布
- 令和3年度
 - ・アンケートの結果を受け、まずは「安否確認・声かけ」の活動をを進めていくことを決定
 - ・活動に参加・協力してくれる仲間を増やしていく取組の強化を決定
 - ・地区内集落へメンバーが訪問し、活動のPRと参加の要請を開始
- 令和4年度
 - ・全集落を対象にメンバーが訪問し、活動PRとメンバー募集を継続

【困りごとアンケート調査】

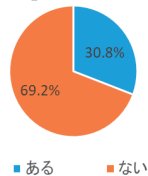
地区内全世帯を対象にアンケート調査を実施しました。配布と回収には区長会に協力いただき、約510世帯に配布、286世帯から回答を得ました。

「ささえ愛隊の活動に興味がある」や「助け合いの担い手」になってみたいとの声も想像より多くあり、興味を示された方には、活動に勧誘したり、アンケート結果を送ったりしました。

○アンケートの結果で将来的に助けてほしいこととして①「悩み事・心配事の相談」②「安否の声掛け」の割合が多く、今後の活動の参考にしました。

また、事前の想定よりご近所同士の助け合いがされていると感じました。

Q3-3 悩み事・心配事相談 手助けしてほしいこと



【現在の活動状況】

・新型コロナウイルスの影響により集まれない月が多く、もどかしい思いをしながらも、地区内全集落の会合などにメンバーが訪問し、活動のPRと仲間の募集に取り組んでいるところです。